

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	老年援助論 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	1年次	学期及び曜時限	後期	教室名	各教室
担当教員	梶原身和子	実務経験と その関連資格	総合病院で内科、外科、整形外科、脳神経外科にて 副看護師長として勤務		
《授業科目における学習内容》					
<p>老年看護においては高齢者の生活の質の向上に向け個人の可能性を最大限に発揮できるような看護援助のあり方と実際を学ぶ。加齢や障害により高齢者の生活行動がどのように変化するか、また生活行動の変化が高齢者のQOLはどのような影響を受けるのかさまざまな健康状態にある高齢者の看護援助とその方法について学ぶ</p>					
《成績評価の方法と基準》					
授業態度、取り組み姿勢 課題 試験を総合的に評価する					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
<p>系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院 根拠と事故防止からみた老年看護技術 医学書院 系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 医学書院 看護技術がみえる 臨床看護技術 ① メディックメディア ナーシンググラフィカ② 老年看護学 高齢者看護の実践 メディカ出版</p>					
《授業外における学習方法》					
授業で学習した内容の理解の促進と知識の定着のために主体的学習に取り組んでおくこと。そのために事前に教科書を読んでおく					
《履修に当たっての留意点》					
講義では既習の学習内容を踏まえ、それらの知識を活用しながら学習に取り組むこと 事前配付したワークシートを記入した上で演習に臨む					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標 高齢者とのコミュニケーションの特徴とかかわり方について説明できる	系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
	各コマにおける授業予定	高齢者のコミュニケーションの特徴 高齢者とかかわり方の原則			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標 コミュニケーション障害のアセスメントと看護について説明できる	系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
	各コマにおける授業予定	高齢者におこりやすいコミュニケーション障害 老人性難聴 失語症 構音障害 コミュニケーション障害のアセスメントと看護			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標 日常生活を支える基本的活動について説明できる	系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
	各コマにおける授業予定	基本動作と環境のアセスメントと看護			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標 日常生活を支える基本的活動について説明できる	系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
	各コマにおける授業予定	転倒のアセスメントと看護 高齢者と転倒 転倒リスクのアセスメント 転倒予防に向けた援助			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標 日常生活を支える基本的活動について説明できる	系統看護学講座専門Ⅱ 老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
	各コマにおける授業予定	廃用症候群のアセスメントと看護 高齢者と廃用症候群 廃用症候群の早期発見・予防に向けた看護			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動(食事・食生活)について説明できる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	食生活に注目する意義 高齢者に特徴的な変調 摂食・嚥下過程のアセスメント 食事に対する看護		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下機能訓練の必要性と方法が説明できる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下機能訓練 口腔機能の維持・向上 嚥下体操		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動(排泄)について説明できる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	排泄ケアの基本姿勢 排泄障害のアセスメントと看護 排尿障害のアセスメントと看護 排便障害のアセスメントと看護		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動(清潔)について説明できる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	清潔の意義 高齢者に特徴的な変調 清潔のアセスメント 清潔の看護		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の転倒予防に向けた援助が実施できる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	高齢者の転倒予防に向けた援助		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	とろみ水の作成と内服薬と薬法 義歯のケアができる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	とろみ水の作成と内服薬と薬法 義歯のケア		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	オムツの装着方法と交換ができる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	オムツの種類 廃棄方法 感染性廃棄物の取り扱い おむつ交換		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の陰部洗浄とおむつ交換ができる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	陰部洗浄 おむつ交換		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の陰部洗浄とおむつ交換ができる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	陰部洗浄 おむつ交換		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動(生活リズム)について説明できる	系統看護学講座 専門Ⅱ老年看護学 医学書院	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	高齢者と生活リズム 高齢者に特徴的な変調 生活リズムのアセスメント 生活リズムを整える看護		